

# アフガニスタン情勢とエネルギー地政学

第15回IEEJエネルギーウェビナー

2021年9月3日

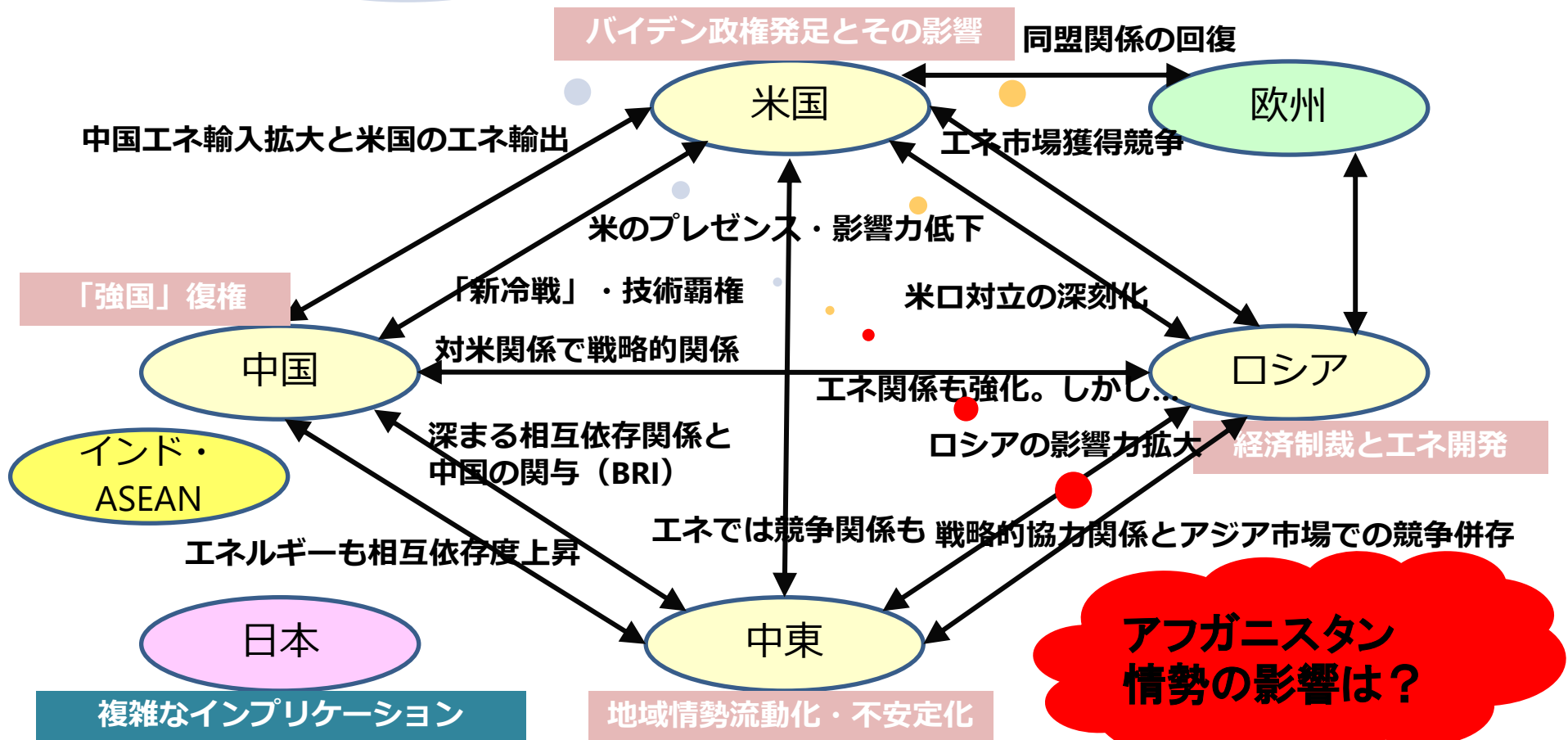
(一財) 日本エネルギー経済研究所

小山 堅

# 最近の国際エネルギー情勢を巡る地政学

カーボンニュートラルの波、  
米中対立激化等の新情勢

COVID-19パンデミック  
の甚大な影響



## 「米中新冷戦」と地政学的緊張の高まり

- 貿易戦争から本格的・構造的な対立へ
- バイデン政権は同盟重視の国際協調路線へ
- バイデン政権は人権・民主主義など価値観の重視
- 中国の覇権主義的な動きや現状変更への取組みへの警戒
- 安全保障の重視には、経済安全保障や技術覇権の概念も包含
- 戦略財・資源・サプライチェーンの重視
- 中国はロシアと戦略的連系強化。中東・中央アジアなどへの積極外交、途上国との連携強化。
- 南北対立激化の可能性と、その米中新冷戦への影響

## 新情勢下での中国とエネルギー・気候変動問題

- 少なくとも当面は中国の需要増加が国際市場をリード
- 中東・ロシアにとっては中国の存在感が一層高まる
- 欧米価値観外交と「内政不干涉」
- 先進国脱炭素化で中国はより重要な販路になる可能性
- 中国の再エネ・原子力が国際展開される可能性
- 再エネ・電力化の鍵握る「Critical Minerals」への中国の影響力
- 欧米の脱炭素化推進は「南北問題」激化をもたらすの可能性と中国の立場

## アフガニスタン情勢とエネルギー地政学を見る視点

- アフガニスタン情勢のさらなる不安定化の可能性は？
- アフガニスタン情勢の周辺地域への影響は？
- 米国・バイデン政権への影響は？
- 米中対立激化の国際情勢への影響は？
- 世界の地政学的緊張の高まりと複雑化にどう影響するか？
- 国際エネルギー市場の安定への影響は？
- エネルギー安全保障への関心にどう影響するか？

# バイデン政権への影響をどう見るか

- アフガニスタン撤退戦略の正当性と退避の「成功」を主張
- 共和党・国内世論からは厳しい批判も
- コロナ感染再拡大もあって支持率は大幅に低下
- 来年中間選挙に向けて政権運営は厳しさを増す
- 最大の外交課題、対中国戦略への重点シフトの最中のアフガン問題
- 冷戦勝利、3・11を経て安全保障の脅威主体はテロ組織・非国家に
- 中国の台頭・挑戦で21世紀の安全保障問題の中心は中国とロシア（大国との競争）へ
- 「もはや世界の警察官でない」米国にとって、容易ならざる「大国との競争」と「テロとの戦い」の両面作戦実施

## 米中対立激化を始めとする国際情勢への影響

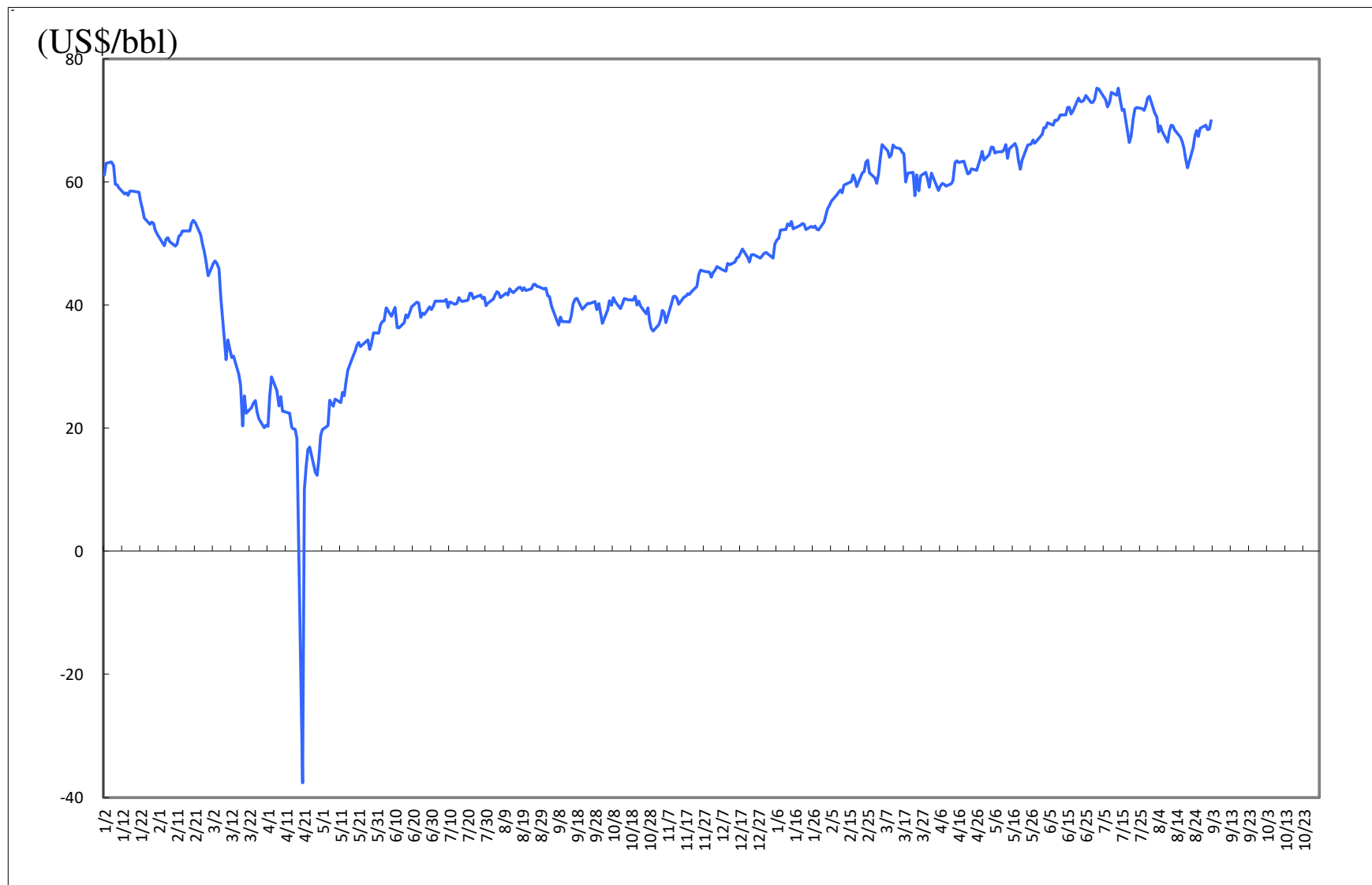
- 米国の苦悩・困難は対抗勢力を利する可能性
- アフガニスタン撤退は米国の「弱さ・失敗」と印象付け
- 人権・民主主義等の価値観外交への揺さぶり
- 米国同盟国に対する揺さぶりも
- ただし、中国・ロシアにとってもアフガン情勢の不安定化は国内政治・安定の観点から望ましく事態
- アフガニスタン・周辺情勢、そして国際情勢全般と地政学情勢は混迷の度合いを増し、将来の不安定化の要素が増大
- 安全保障強化はより重要になり、経済安全保障・エネルギー安全保障強化の追求も重視へ

# エネルギー問題を巡る最近の国際情勢

- **コロナ禍の影響を受け続ける国際エネルギー市場**
- **世界の需要・輸入の重心はアジアにシフト（当面は中国）**
- **ボラティリティ高まるエネルギー価格と需給調整の重要性**
- **急速に加速化する脱炭素化への取組みとその影響**
- **不透明感が増大する化石燃料市場の将来**
- **地政学的緊張の高まりと安全保障重視の潮流も**
- **脱炭素化追求の中でのエネルギー安全保障強化へ**

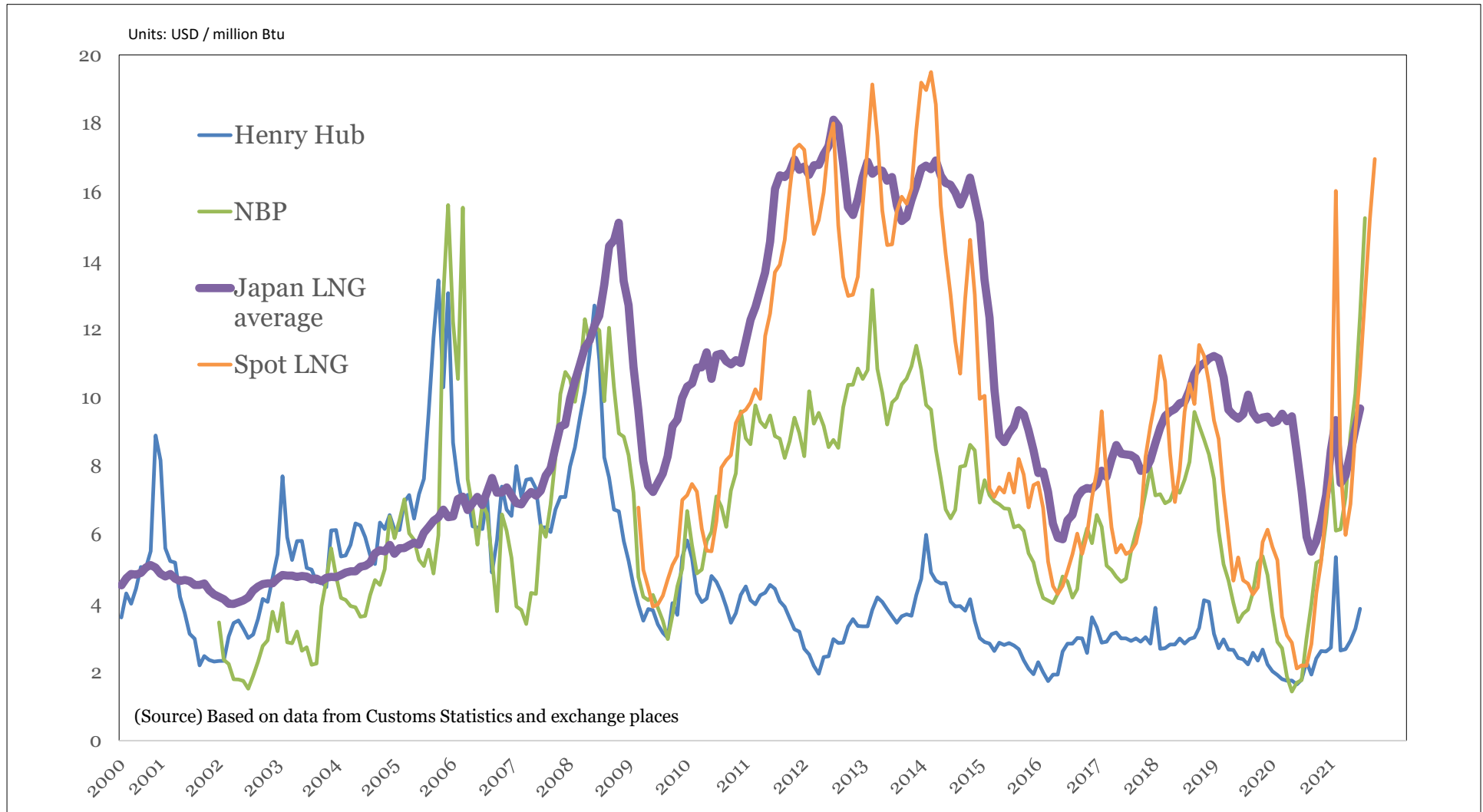


# 原油（WTI）は昨年一時大暴落も、6月に70ドル回復



# 世界の地域別天然ガス/LNG価格

## アジアのスポットLNG価格は著しい変動。最近は大暴騰



## 脱炭素化追求の下でのわが国エネルギー安全保障強化

- 様々な危機シナリオの想定に基づいた対応戦略の立案
- 自給率向上と多様化追求(省エネ・再エネ・原子力・輸入源)
- エネルギー転換の過程における化石燃料市場不安定化の回避と予防・対応策の準備
  - 供給チェーンへの必要投資確保
  - 緊急時対応能力の強化
- 電力化推進の中での電力セキュリティ対策強化
- 水素・アンモニア等、イノベーション推進と供給チェーンの確立・安定化
- 革新技术を巡る技術覇権競争の下でのプレゼンス維持
- 資源国・供給国の不安定化回避の支援・協力と貢献
- 厳しく、変化を続ける地政学情勢を意識した、対米・対中・対露・対中東戦略の立案と実施

# まとめ

- アフガニスタン情勢を巡る今後の展開は予断が許されない
- 展開次第で国際情勢はさらに混迷を深める可能性も
- 米国バイデン政権への影響や、米中対立激化に象徴される国際情勢、地政学環境への影響にも要注意
- 安全保障重視の流れの中で、エネルギー安全保障の確保も重要に
- 脱炭素化の潮流の下でのエネルギー安全保障確保がキーワード
- 最新の情勢分析・インテリジェンスに基づいた総合戦略の準備と実施が必要